

チャレンジ

大仙市立木田北小学校

学校報

2019.3.17

<No.28>

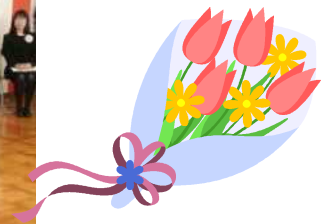
文責(校長:福山)

ご卒業 おめでとう!

令和元年度 卒業式 粛々と!



全く雪のない、しかも、規模を縮小しての卒業式となりました。会場を体育館からワークスペースに変更し、卒業する5名の子どもたちが気持ちよく巣立っていけるよう、職員一同心を込めて式場を作り上げました。ワークスペースの窓を開け、保護者の皆様には外から見ていただくことができました。当日は、気温が低く寒い中で本当に申し訳なかったのですが、子どもたちの晴れの姿、そして、自分の夢の発表、呼びかけなど肉声をお届けできたことが何よりでした。短時間ではありましたが、中学校の制服を身にまとい、堂々とした態度で充実した式になりました。



本来、在校生や保護者の皆様そしてご来賓の皆様、多くの方々が出席しての式でしたが、主催者として大仙市教育委員会から教育長 吉川 正一 様と職員一同に見守られての授与でした。ベランダには、保護者の皆様がいってください、子どもたちも安心して式に臨んでいるようでした。

卒業生 旅立ちの詩



5人の卒業生、全校児童と呼びかけの練習をして互いに感謝の気持ちを伝え合う呼びかけでしたが、急遽、短い呼びかけに内容を変更し当日の練習で式に臨みましたが、さすが太田北小の卒業生、見事に自分の台詞を覚え、「旅立ちの日に」を大きな声で歌ってくれました。演奏しながら涙が出てくる瞬間でした。本当に素晴らしい卒業生でした。

<校長式辞～抜粋～>

4月からは、いよいよ中学生。この先、楽しいこと、つらいこと、悲しいこといろんな場面があると思います。苦しいことや困ったことに出逢い、それを乗り越えようとするとき人間は大きく成長します。そんなときは、成長するチャンスと捉え、力強く立ち向かってほしいと思います。

今日、話してくれた自分の夢に向かって、いろんなことにチャレンジし、笑顔を忘れず、有意義な中学校生活を送り、やがては、新しい時代を担う立派な大人になってくれることを心から期待しています。頑張ってください。



式終了後、特別に教育長さんから卒業生へお祝いの言葉をいただきました。

とても立派な式であったこと。東日本大震災の時のことに触れ、どんなに苦しいことやつらいことがあっても、それを乗り越えるたくましさ身に付けがんばってほしいと励ましのお言葉をいただきました。

新たな中学校生活でも、北小で培った力を発揮し、がんばってくれることを期待しています。

本当におめでとう！いつまでも応援しています。

元気でがんばってね～！
ありがとう卒業生！